

津山市立
鶴山小学校

2学期に向けて、今できること ～休みがちな児童生徒へのアプローチ～

5～6月にかけて、管内で長欠の児童生徒数が年度初めより倍増しています。皆さんの学校ではどうでしょうか？休みがちな児童生徒の情報共有を学校全体で行っていますか？担任任せにしないことが早期発見・早期対応につながります。生徒指導主事等を中心に、1学期終了直前に、学校全体で取組の再点検を必ず行いましょう！

**成果を挙げている鶴山小
の取組はここが違う！**



H28年度、長期欠席者**2ケタ**の状況から、
(不登校傾向含む)
本年度6月末現在、0人に！

ポイントはこの3つ！

- ☆ポイントとノートで見える化
- ☆始業前の確認システム化。
- ☆担任外で即、対応する体制。

すぐ確認！
すぐ対応！



☆登校支援員と生徒指導担当、特別支援コーディネータが朝の少しの時間を使って情報共有を行う！

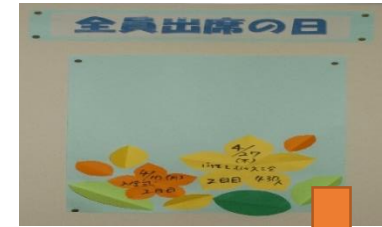
担任以外もすぐ対応できる体制を構築している！



☆毎朝、連絡黒板に**出欠状況と今朝の現状**を登校支援員が記入し、全職員で確認する！

全職員で意識して、声かけでかわる！

年度が変わっても変わらぬ取組



☆全員出席の日を掲示し、職員で共有する！

職員のモチベーションが上がる！



その他

- ☆登校支援員が引き継ぎノートを作成！
- ☆ボードをデジカメで記録し、定期回覧！
- ☆毎週、金曜終礼前の情報交換！